

発 言 通 告 書 <総括表>

平成17年 第3回 定例会 一般質問

1	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を求める者
1	林議員	コピキタネットワーク千代田 実現に向けて もっと大事なことがある。	行政サイトの存在価値とは何か？ 税金で運用する行政サイトの独自性は？ 募集手続きについて 何故、今なのか？ 再構築での基本的考え方について 総合HPと個別HPの統一感とは？ 現状のコストについて 総合HPと個別HPの運営費は？ e-japanからu-japanについて 千代田区として変わることは？ 千代田区の考え方について 2010年に向けての方向性は？ 区民参加をどう考えるか？ 利用者のニーズをどう捉えているのか？	区長並びに関係理事者
2	小林たかや議員	一、「災害・防災情報の一元化と情報伝達システムの確立について」 一、「子どもの安全や災害にかかわる情報の配信システムの導入について」 一、「公園・道路・広場の管理について」	平成15年修正地域防災計画において示されている区指定避難所の箇所、名称等が洪水ハザードマップ、避難所案内図と内容が異なり整合性がない。区民に一番身近な避難所の情報が一元化されていない。この実情を認識しているか。防災基本情報が不統一であることは、区民にとって深刻な事態である。区の見解をお伺いする。 災害情報の伝達手段は、現在区内72ヶ所の屋外スピーカーと町会長、防災部長等の自宅に設置した個別受信機229ヶ所である。災害情報を正確に早く、多くの区民に知らせるには、現状の通信手段では不十分である。伝達方法の新しいシステムの検討はなされているか。多様な通信手段を使い新システム導入が出来ないか。 他の自治体では、子どもの安全や災害に関する情報を希望者登録制で保護者らに電子メールで配信するシステムの運用を開始している。当区の検討状況と実施目途はどうなっているか。 公園のバリアフリー化で乳母車や車椅子等の利用が容易になった反面、原付バイクや自転車の違法駐車、違法駐輪が入口を占拠しかえって危険である。どのような対応と対策をしているか。その場所に合った処置は可能か。注意だけでなく撤去する姿勢がないと解決しないのではないか。 道路上の植栽や広場に多くのゴミが捨てられている。場所によっては、どんどんゴミが増え続けている。秋葉原のように来訪客が激増している所では今までの管理方法では効果がない。どうするつもりか。	区長並びに関係理事者
3	小山議員	構造改革時代における行政の社会的責任 ～生活賃金条例の制定について～	終身雇用制度が崩れ、正規社員からパート労働者へと雇用形態が変化し、賃金も下降の一途をたどる中で、地方自治体の社会的責任を問う。	区長
4	飯島議員	子どもの健やかな成長のために	1) 富士見こども施設に関連して * 「児童健全育成機能」にすることによって、本来の児童館の役割は後退しないか * 「地域活性化機能」をとりこむことの必要性について * 幼保施設の「規制緩和」とこども園について 2) 子育ての経済的支援について * 暮らしを支えるために「児童手当」の拡充を * 「児童手当」と性格の異なる「こどもの医療費助成」の拡充について	区長並びに関係理事者
5	木村議員	1、構造改革について 2、飯田橋・富士見地域まちづくりガイドラインについて	問われているのは、誰のための改革かである。今日、地方自治体を舞台に、行政サービスの市場化・民営化をすすめる流れと、住民の人権を軸とした公共性を守る流れとの激しい攻防が展開されている。石川区政がすすめる改革は、組織運営における民間経営手法の導入や、指定管理者制度・特区制度などNPMの手法を積極的に採用している。それがもたらす区政のあり方の変化、区民サービスへの影響などについて区長と教育長の見解を問う。 まちづくりの基本は、住民の生活要求にもとづく住宅・生活環境の改善である。大規模開発を前提としたガイドラインとなれば、住み続けることへの住民の不安を増大させることにならないか。住民の声に照らし、区長のまちづくりの基本認識を問う。	区長、教育長
6	竹田議員	家庭ゴミ収集有料化問題及び戸別収集の取り組みについて	その法的根拠を問う(前段) 環境整備と要件について(後段)	区長、部長
7	寺沢議員	図書館の、のぞましい運営形態について 高齢者福祉のあるべき姿と改正介護保険法について	いつでも誰でも無料で利用できる公立図書館の性格上、指定管理者制度はなじまないのではないかと、直営方法の検討をすべき 地域包括支援センターの準備はできているのか 小規模多機能施設への取り組みは 介護認定の仕組みを効果的効率的に利用者本位で考えていくべき 介護と医療の連携の必要性が増すなかで、区はどのように対処を考えているのか	区長及び担当理事者
8	松本議員	今後の保育園、幼稚園の連携について 幼児期における英語教育について	いずみこども園の実態をふまえ、さらに充実した幼児教育をめざす。 教材や指導のあり方の充実をめざす。	区長並びに関係理事者